

令和8年6月29日

## 参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義

次のとおり参考見積を募集します。

### 1. 目的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

### 2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

### 3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和8年7月7日（火） から令和8年7月14日（火） まで  
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 宛

【担当】 経理課 福井（フクイ）、松岡（マツオカ）、加藤（カトウ）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei\_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAXまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください）。

(5) 見積有効期限

令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上香設事第1号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・見積有効期限

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

4. 参考見積内容

(1) 業務基本条件

別紙1、見積仕様書のとおりとします。

(2) 業務作業項目

1) 調査計画作成	1式
2) トンネル背面空洞調査（接触レーダー法）	1式（1km 当り）
3) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー法）	1式（1km 当り）
4) ひび割れ等内面調査	1式（1km 当り）
5) トンネル背面空洞調査（接触レーダー法）結果整理	1式
6) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー法）結果整理	1式
7) ひび割れ等内面調査結果整理	1式
8) 報告書作成	1式

(3) 業務費構成と参考見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費うち、上記（2）「業務作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

(5) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

- (1) 提出期間：令和8年6月30日（火） から令和8年7月2日（木） まで  
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。
- (4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙3を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・ 文書番号（吉上香設事第1号）
- ・ 宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・ 提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・ 提出日
- ・ 質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・ 本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・ 本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・ 連絡先1 ※代表電話等
- ・ 連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和8年7月6日（月） から令和8年7月14日（火） まで
- (2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの最新情報に掲載します。  
吉野川上流総合管理所ホームページ  
(<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

## 見積仕様書

### 1. 基本条件

見積は、香川用水東部幹線水路のトンネル、暗渠（以下、「トンネル等」と言う。）の内面及び背面を調査するために必要な歩掛を徴収するものです。調査条件は、次のとおりとします。

- 1) トンネル等の背面空洞及びトンネル・暗渠のひび割れを通水した状態で調査を行うものとします。
- 2) 調査した結果については、水路展開図に整理するものとし、背面空洞は体積を算出するものとします。

### 2. 業務作業項目

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 1) 調査計画作成                   | 1 式         |
| 2) トンネル背面空洞調査（接触レーダー法）      | 1 式（1km 当り） |
| 3) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー法）     | 1 式（1km 当り） |
| 4) ひび割れ等内面調査                | 1 式（1km 当り） |
| 5) トンネル背面空洞調査（接触レーダー法）結果整理  | 1 式         |
| 6) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー法）結果整理 | 1 式         |
| 7) ひび割れ等内面調査結果整理            | 1 式         |
| 8) 報告書作成                    | 1 式         |

※業務作業量は、2 km程度を想定。

### 3. 作業内容

#### 1) 調査計画作成

調査に係る必要な資料のとりまとめ及び現地確認等を行い、効率的な調査計画を作成するものとします。

#### 2) トンネル背面空洞調査（接触レーダー法）

トンネル覆工厚、背面空洞高の連続的な調査を電磁波レーダー法により行うものとします。計測測線は天端部、アーチ左右の3測線とします。通水状態で調査となることから、台車等を用いて実施するものとします。

#### 3) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー法）

トンネル覆工厚、背面空洞高の連続的な調査を非接触電磁波レーダー法により行うものとします。計測測線は天端部の1測線とします。通水状態での非接触レーダー調査となることから、トンネル中心に自動制御可能なフロート式点検装置等を用いるものとします。

#### 4) ひび割れ等内面調査

コンクリート構造の劣化状況の詳細な把握のため、フロート式通水点検装置等による水路内面（水面上）の映像撮影調査を行うものとします。調査項目は以下に示すとおりとします。変状展開図等を作成する。

- ・幅 0.2mm 以上のひび割れ（幅、長さ）
- ・浮き、剥離、変形、ジャンカ等の規模（面積）
- ・継ぎ手間隔
- ・鉄筋の露出の有無及び腐食状況
- ・湧水（漏水）の有無及びその概略的な量

5) トンネル背面空洞調査（接触レーダー法）結果整理

レーダー計測のデータを画像処理し、覆工厚、空洞厚、支保工等を定量的に算定し、縦断図及び 100m 程度毎に横断図の作成を行うものとします。また、背面空洞の体積を算出するものとします。

6) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー法）結果整理

レーダー計測のデータを画像処理し、覆工厚、空洞厚、支保工等を定量的に算定し、縦断図及び 100m 程度毎に横断図の作成を行うものとします。また、背面空洞の体積を算出するものとします。

7) ひび割れ等内面調査結果整理

トンネル等の内面の現状について計測したデータは、画像処理等を行うことにより覆工表面の変状及び劣化状況の位置等を電子データ化し、水路展開図として整理するものとします。

8) 報告書作成

各作業項目の成果物の点検、照査を行い、報告書の作成を行うものとします。

以上

別添資料 1

1) 調査計画作成

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師 A	人				
技師 B	人				
技師 C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

2) トンネル背面空洞調査（接触レーダー方式） 1 km 当り

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師 A	人				
技師 B	人				
技師 C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

3) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー方式） 1 km当り

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

4) ひび割れ等内面調査 1 km当り

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

5) トンネル背面空洞調査（接触レーダー方式）結果整理

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

6) トンネル背面空洞調査（非接触レーダー方式）結果整理

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

7) ひび割れ等内面調査結果整理

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

8) 報告書作成

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
主任技術師	人				
技師A	人				
技師B	人				
技師C	人				
技術員	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

別紙2 <見積書参考様式> (例)

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所  
会 社 名  
代 表 者 氏 名

印

見 積 書

(件 名) 吉上香第〇〇号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
〇〇	〇〇〇〇	〇m <sup>3</sup> 当たり
△△	△△△△	〇m <sup>3</sup> 当たり
□□	□□□□	〇m <sup>3</sup> 当たり

見積有効期限：令和〇年〇月〇日

※以下は押印省略の場合に記載してください。

- ・本件責任者 (会社名・部署・氏名) : \_\_\_\_\_
- ・本件担当者 (会社名・部署・氏名) : \_\_\_\_\_
- ・連絡先1 : \_\_\_\_\_
- ・連絡先2 : \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所  
会 社 名  
代 表 者 氏 名

印

質 問 書

(件 名) 吉上香第〇〇号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。
	※以下は押印省略の場合に記載してください。 ・本件責任者（会社名・部署・氏名）： ・本件担当者（会社名・部署・氏名）： ・連絡先1： ・連絡先2：

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。  
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。  
3. 持参・郵便で質問事項が2ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>

(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号10)